

科目名	一般教養 B 2						年度	2026	
英語科目名	General Education B2						学期	後期	
学科・学年	放送芸術科 1 年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	鈴木庸一	教員の実務経験		有	実務経験の職種		映像制作業務		
【科目の目的】 映画を観る方法、楽しみ方、そして生かし方を知り、シナリオを書く、映像作品を作るなど作品づくりに役立てることを目標とする。									
【科目の概要】 映像における放送史、映画史、また時事問題などを学びます。									
【到達目標】 知識というものは講義を聴いただけではなかなか身につけません。授業で観た映画について調べる、映画で使われていた技術を実習授業で使ってみるなど、自ら行動する事でしっかりと身につける事ができます。この科目で得た知識をもとにシナリオを書く、映像作品を作るなど作品づくりに役立てられるようにします。									
【授業の注意点】 理由のない遅刻、欠席は認めません。社会へ出てからは最低限のルールだからです。授業中の私語、携帯端末等の使用も禁止します。特に私語は講義の進行妨害、他の生徒が講義を受けることへの妨害行為となることから厳禁です。専門学校は専門知識や技術の習得だけを目的とするものではありません。学生から社会人への移行の場でもあります。社会人としてのマナーや心構えも身につけていきます。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	キューブリック独特の表現、ニュー・フレンチ・アクション・シネマ、特殊メイク、MTVが映画に与えた影響について深い理解がある	キューブリック独特の表現、ニュー・フレンチ・アクション・シネマ、特殊メイク、MTVが映画に与えた影響について理解している	キューブリック独特の表現、ニュー・フレンチ・アクション・シネマ、MTVが映画に与えた影響については理解しているが、特殊メイクへの理解が浅い	キューブリック独特の表現、ニュー・フレンチ・アクション・シネマ、特殊メイクは理解しているが、MTVが映画に与えた影響についての理解が浅い	キューブリック独特の表現、ニュー・フレンチ・アクション・シネマ、特殊メイク、MTVが映画に与えた影響について理解していない				
到達目標 B	CGによる映像革命、VFXの進化、様々なストーリー構成、韓国映画の大躍進について深い理解がある	CGによる映像革命、VFXの進化、様々なストーリー構成、韓国映画の大躍進について理解している	CGによる映像革命、VFXの進化、様々なストーリー構成については理解しているが、韓国映画の大躍進についての理解が浅い	CGによる映像革命、VFXの進化、韓国映画の大躍進については理解しているが、様々なストーリー構成についての理解が浅い	CGによる映像革命、VFXの進化、韓国映画の大躍進について理解していない				
到達目標 C	デジタル3D映画、超低予算映画、ジブリ映画、ピクサー映画についての深い理解がある	デジタル3D映画、超低予算映画、ジブリ映画、ピクサー映画について理解している	デジタル3D映画、ジブリ映画、ピクサー映画については理解しているが、超低予算映画についての理解が浅い	ジブリ映画、ピクサー映画については理解しているが、超低予算映画については理解しているが、デジタル3D映画への理解が浅い	デジタル3D映画、超低予算映画、ジブリ映画、ピクサー映画について理解していない				
到達目標 D	映画における多様性、ストリーミング配信サービス、長回し撮影、新海誠作品についての深い理解がある	映画における多様性、ストリーミング配信サービス、長回し撮影、新海誠作品について理解している	映画における多様性、ストリーミング配信サービス、長回し撮影については理解しているが、新海誠作品についての理解が浅い	映画における多様性、長回し撮影、新海誠作品については理解しているが、ストリーミング配信サービスについての理解が浅い	映画における多様性、ストリーミング配信サービス、長回し撮影、新海誠作品について理解していない				
到達目標 E	新型コロナウイルスが映画に与えた影響、非英語映画作品、続編映画についての深い理解がある	新型コロナウイルスが映画に与えた影響、非英語映画作品、続編映画について理解している	新型コロナウイルスが映画に与えた影響、非英語映画作品については理解しているが、続編映画についての理解が浅い	新型コロナウイルスが映画に与えた影響、続編映画については理解しているが、非英語映画作品についての理解が浅い	新型コロナウイルスが映画に与えた影響、非英語映画作品、続編映画について理解していない				
【教科書】 資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験と課題を総合的に評価する。自己分析シート提出。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		一般教養B2			年度	2026
英語表記		General Education B2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	映画の歴史15	1980年代の映画	1 「シャイニング」	スタンリー・キューブリックの演出と一点透視図法	3	
			2 「レイダース/失われたアーク」	冒険活劇について		
			3 「ディーバ」	ニュー・フレンチ・アクション・シネマについて		
2	映画の歴史16	1980年代の映画	1 「トロン」	映画に導入された初期のCGについて	3	
			2 「遊星からの物体X」	特殊メイクとアニメトロニクス		
			3 「ターミネーター」	ジェイムズ・キャメロン映画表現について		
3	映画の歴史17	1980年代の映画	1 「バック・トゥ・ザ・フューチャー」	ロバート・ゼメキスの演出について	3	
			2 「トップガン」	MTVが映画に与えた影響について		
			3 「アビス」	CGの進歩について		
4	映画の歴史18	1990年代の映画	1 「ホーム・アローン」	ファミリー向けコメディ映画	3	
			2 「羊たちの沈黙」	サイコスリラーについて		
			3 「ジュラシック・パーク」	CGによる映像表現の革命		
5	映画の歴史19	1990年代の映画	1 「パルプ・フィクション」	時系列を無視したストーリー構成について	3	
			2 「トイ・ストーリー」	長編フルCGアニメーション映画について		
			3 「ユージュアル・サスペクツ」	大どんでん返し映画について		
6	映画の歴史20	1990年代の映画	1 「タイタニック」	ジェイムズ・キャメロンの超大作映画について	3	
			2 「マトリックス」	VFXによる斬新な映像表現		
			3 「シュリ」	韓国映画の大躍進		
7	映画の歴史21	2000年代の映画	1 「メメント」	時間を逆流させて描く映画	3	
			2 「千と千尋の神隠し」	ジブリアニメの映像表現		
			3 「スパイダーマン」	マーベル・コミック映画について		
8	映画の歴史22	2000年代の映画	1 「華氏911」	マイケル・ムーアのドキュメンタリー映画について	3	
			2 「バットマン・ビギンズ」	DCコミック映画について		
			3 「ALWAYS三丁目の夕日」	日本のVFXについて		
9	映画の歴史23	2000年代の映画	1 「パラノーマル・アクティビティ」	超低予算ブロックバスタームービーについて	3	
			2 「クローバーフィールド」	モキュメンタリー映画について		
			3 「アバター」	デジタル3D映画について		
10	映画の歴史24	2010年代の映画	1 「かぐや姫の物語」	高畑勲作品について	3	
			2 「(無知がもたらす予期せぬ恋)」	長回し撮影について		
			3 「スター・ウォーズ/フォースの覚醒」	新スター・ウォーズ・サーガについて		
11	映画の歴史25	2010年代の映画	1 「シン・ゴジラ」	庵野秀明の「シン」シリーズについて	3	
			2 「君の名は。」	新海誠作品について		
			3 「ラ・ラ・ランド」	デミアン・チャゼルのハリウッド・モダン作品		
12	映画の歴史26	2010年代の映画	1 「ダンケルク」	複数視点映画の構成について	3	
			2 「ブラックパンサー」	黒人スーパーヒーロー映画について		
			3 「カメラを止めるな！」	日本のインディーズ映画について		
13	映画の歴史27	2010年代の映画	1 「ROMA/ローマ」	ストリーミング配信サービスについて	3	
			2 「ボヘミアン・ラプソディ」	フレディ・マーキュリーの伝記映画について		
			3 「ジョーカー」	スーパーヴィラン（悪役）映画について		
14	映画の歴史28	2020年代の映画	1 「鬼滅の刃 無限列車編」	コロナ禍世界最高のヒット映画について	3	
			2 「パラサイト 半地下の家族」	非英語作品初のアカデミー作品賞受賞作		
			3 「トップガン マーヴェリック」	続編映画について		
15	映画の歴史	後期試験	1 後期の全範囲	1970年代から2020年代の映画に関する知識の確認	3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等